

令和4年度東京シティプロモーション（英：ロンドン） 商談会等への参加募集について

2023年1月31日（火）～2月1日（水）



プロモーション概要説明

- ・開催概要 p.3-10
- ・会場レイアウト . . . p.11-13
- ・日程表 p.14-15
- ・旅行手配について . p.16-23
- ・協力要請事項 . . . p.24-25
- ・今後の日程 p.26-27
- (参考資料) p.28~

開催概要

開催概要①

■開催名

東京シティプロモーション in ロンドン

■実施目的

新型コロナウイルス感染症で落ち込んだインバウンド需要の回復に向けて、既にプロモーションを実施しているロンドンへの取組強化、及び 富裕層を含めた外国人旅行者を東京へ誘致することを目的に、東京の魅力を効果的にPRするため、都内観光関連事業者等（一部東京近郊からの参加可能性あり）と連携し、イギリス・ロンドンにおいて、東京都主催のメディア・旅行社向けプロモーションを実施する。

■日程

2023年1月31日(火)、2月1日(水)

■スケジュール（現時点での想定）

2023年1月30日(月)

- ・結団式（夕食会）時間：2時間程度

※ご参加頂く都内観光関連事業者様同士の交流の場としてご活用下さい。

2023年1月31日(火)

- ・プレアポイントメント商談会／・出展セラー様からの協賛抽選会

2023年2月1日(水)

- ・フリーアポイントメント商談会／・観光セミナー／・文化交流体験／・メディアイベント／・ディナーレセプションパーティ

※文化交流体験が1日目の開催になる可能性がございます。

開催概要②

■配布物

セミナー、商談会等に来場された方に対し、商談会参加者名簿、パンフレット、ポスター等のセミナーキットを配布。
※後日、商談会に参加された現地旅行会社名簿等について、個人情報共有の承諾を得られた方はお渡し（予定）。

■会場

イギリス・ロンドン：ロイヤル・ランカスター・ロンドン（Royal Lancaster London）
(所在地：Lancaster Terrace, London W2 2TY)

■現地参加者(仮)

1月31日 プレアポイントメント商談会 15社予定
2月1日 フリーアポイントメント商談会 30社程度

■参加費

渡航費、宿泊費、滞在費及び結団式(夕食会)参加費は参加者負担とします。
上記セミナー、商談会・レセプションへの参加については無料です。

商談会①：プレアポイントメント商談会（1）

- 日程 1月31日(火)
- 内容 旅行商品の開発や販売を促し、東京への誘客を促進するため、現地旅行会社との商談会を開催します。ロンドンの訪日旅行送客に積極的な旅行会社等を招待し、日本側出展者が着席し、現地旅行会社が各出展者を訪問する形式の事前予約制商談会とします。商談は15セッションで、1セッションあたり10分を予定しており、15社程度の現地旅行会社との商談となります。
- 規模 現地旅行会社等15社程度
- 現地会社参加条件 要事前予約
- 進行スケジュール (現時点での想定)

※現地旅行業界の繁忙期であることを鑑み、1月31日は合計4時間程度の拘束時間を想定しております。

時間	スケジュール
11:00～11:30	受付
11:30～13:00	商談10分 + 2分インターバル ※終了時間は参加者数次第
13:00～13:15	コーヒーブレイク/自由ネットワーキングタイム
13:15～14:55	商談10分 + 2分インターバル ※終了時間は参加者数次第
14:55～15:15	出展セラー様からの協賛抽選会
15:15～16:30	(自由商談)

商談会②：フリーアポイントメント商談会（1）

- 日程 2月1日（水）
- 内容 旅行商品の開発や販売を促し、東京への誘客を促進するため、現地旅行会社との商談会を開催します。ロンドンの旅行会社等を招待し、日本側出展者が着席し、現地旅行会社が自由に各出展者を訪問する形式の商談会とします。
- 規模 現地旅行会社等30社程度
- 現地会社参加条件 セミ・オープンイベントとしてロンドンの旅行業界に告知
- 進行スケジュール （現時点での想定）

時間	商談デスク	観光セミナー	文化体験等
10:00～12:00	自由商談/フリーアポイントメント		
12:30～13:15		観光セミナー	コーヒーブレイク提供
14:00～			文化体験交流
16:30～17:00	ディナー・レセプションへ移動		
17:00～18:30	レセプション		

現地旅行会社向け観光セミナー

- 日程 2月1日(水)
- 内容 現地旅行会社に向けて、東京都よりプレゼンテーションを行います。
(東京の最新情報の提供)
抽選で選ばれたご出展セラー様に、プレゼンテーションを行っていただく機会を設定予定。
(言語：英語で実施していただく予定です)
- 現地会社参加条件 2月1日のフリーアポイントメント商談会・事前予約者であれば自由参加
- 登壇者 ※今後確定
- 進行スケジュール 12:30～13:15（予定）

メディア向け観光セミナー

■日程

2月1日(水)

■内容

現地メディアに向けて、東京都よりプレゼンテーションを行います。（東京の最新情報の提供）
ゲストをお招きしたトークセッション等も予定しています。

■現地会社参加条件 招待者のみ（30社程度）

■進行スケジュール （現時点での想定）

時間	スケジュール
12:00～15:00	自由商談に参加可能時間
15:30～15:35	開会挨拶
15:35～15:55	東京都セミナー15分+Q&A 5分
15:55～16:10	コーヒーブレイク
16:10～16:30	パネルディスカッション15分+Q&A 5分
16:30～17:00	ディナー・レセプションへ移動

ディナーレセプションパーティ

■日程

2月1日(水)

■内容

現地旅行会社やメディア等との交流の場としてレセプションを開催します。

主催者挨拶、軽食の提供、東京の魅力を伝えるアトラクションを行います。

商談会等で接触できなかった現地旅行会社等との積極的なコミュニケーション及びコネクション作りの場としてご活用ください。またドアプライズも計画しております。

■現地会社参加条件 1月31日および2月1日の商談会・事前予約者であれば自由参加（100名程度）

■進行スケジュール（現時点での想定）

時間	スケジュール
16:00～17:00	レセプション受付
17:00～17:10	開会挨拶・乾杯
17:10～17:40	歓談
17:40～17:55	アトラクション・文化体験（三味線パフォーマンス）
17:55～18:15	歓談
18:15～18:30	抽選会
18:30～18:35	閉会挨拶
18:35～19:00	閉会

会場レイアウト

会場概要

Royal Lancaster London

(ロイヤル・ランカスター・ロンドン)

Address : Lancaster Terrace, London W2 2TY



施設概要

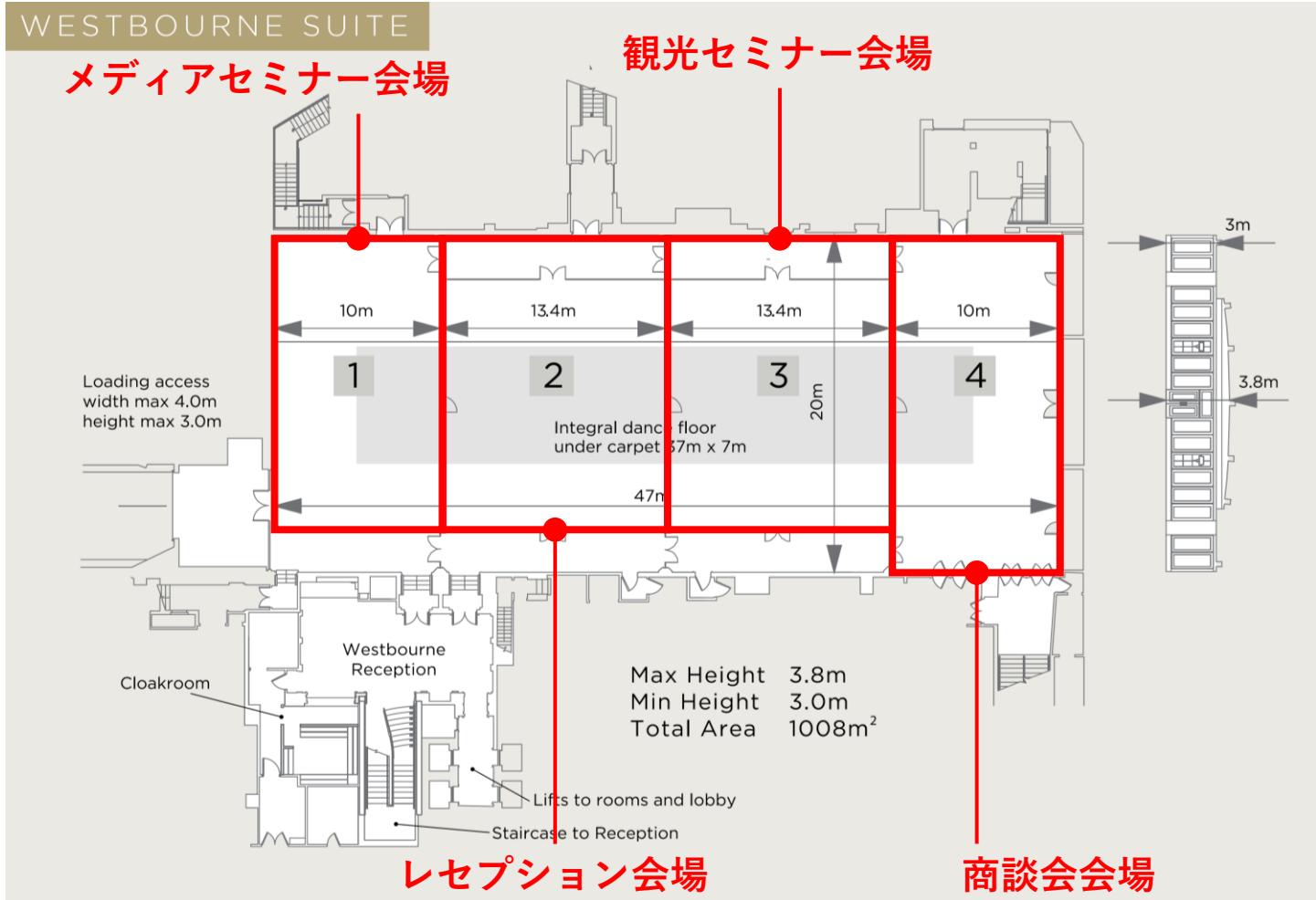
- 1967年に創設されたロンドンの高級老舗ホテル。
- ヒースロー空港に直通のパディントン駅へ徒歩圏内。
- ビジネスエリアからのアクセスも抜群。
- 2015年にイベント会場「Westbourne Suite」を改装。
- 2017年に50周年を迎え、全面的に改装工事を行い、リニューアルオープン。

会場レイアウト：全体

使用会場：WESTBOURN SUITE

会場規模：1008m²

備考：フロアは上限4エリアに分割可能



日程表

日程表

月日	時間	主な予定等
1月29日（日）		出展者（早入）ヒースロー空港到着 【ロンドン市内ホテル 泊】
1月30日（月）	午前 午後 夕刻	出展者ヒースロー空港到着 ブリーフィング 結団式 【ロンドン市内ホテル 泊】
1月31日（火）	午前 午後	<商談会1日目> プレアポイントメント商談会 プレアポイントメント商談会&協賛抽選会 【ロンドン市内ホテル 泊】
2月1日（水）	午前 午後 夕刻	<商談会2日目> フリーアポイントメント商談会 フリーアポイントメント商談会&観光セミナー 文化交流体験 レセプション 【ロンドン市内ホテル 泊】
2月2日（木）		ヒースロー空港より空路、東京へ

旅行手配について



株式会社JTB東京中央支店
営業三課 林・浦野・岩田・石川

感動のそばに、いつも。

JTB

日程表

日次	月日(曜)	地名	現地時刻	交通機関	スケジュール	食事
1	1月29日 (日)	東京(羽田)発 ロンドン 着	0 9 : 3 5 1 5 : 0 0	J L 0 4 3 専用車 大型バス (44シート)	空路、直行便にてロンドンへ 着後、ホテルへ送迎 ＜Lancaster Gate Hotel泊＞	昼：機内 夕：一
2	1月30日 (月)	ロンドン	未 定	専用車 大型バス (44シート)	ホテルから結団式会場 往復送迎(4時間程度チャーター) ＜Lancaster Gate Hotel泊＞	朝：○ 昼：一 夕：一
3	1月31日 (火)	ロンドン	未 定	専用車 大型バス (44シート)	＜商談会1日目＞ ホテルからイベント会場 往復送迎(10時間程度チャーター) ＜Lancaster Gate Hotel泊＞	朝：○ 昼：一 夕：一
4	2月1日 (水)	ロンドン	未 定	専用車 大型バス (44シート)	＜商談会2日目＞ ホテルからイベント会場 往復送迎(10時間程度チャーター) ＜Lancaster Gate Hotel泊＞	朝：○ 昼：一 夕：一
5	2月2日 (木)	ロンドン ロンドン 発	午 前 1 7 : 4 5	各 自 J L 0 4 4	空路、直行便にて東京(羽田)へ ＜機内泊＞	朝：○ 昼：一 夕：機内
6	2月3日 (金)	東京(羽田)着	1 6 : 5 0		通関後は自由解散	朝：機内

ホテル

ランカスター ゲート ホテル

Lancaster Gate Hotel London

ランカスター ゲート ホテルは、ロンドンのロンドンシティセンター地区にあり、市内中心部に位置していて、イベント会場までのアクセスも良好です。※2018年に改装

- インターネット:全室: WiFi (無料)/共用エリア: WiFi (無料)
- ビジネスサービス:コンピューター ステーション・会議室
- その他:ランドリー設備あり / 24 時間対応フロントデスク
コンシェルジュサービス / ハウスキーピング(毎日)
ドライクリーニングサービス / お荷物保管サービス
多言語サービス / 全館禁煙



航空券

JAL(行程表記載便)

○往路



1月29日(日) 羽田(09:35発)－ロンドン(15:00着) JAL043

○復路



2月2日(木) ロンドン(17:45発)－羽田(2月3日16:50着) JAL044

参考料金(10/17時点)

運賃 ¥150,000

燃油サーチャージ等 ¥142,230

合計 ¥292,230

ANA(代案便)

○往路



1月29日(日) 羽田(09:25発)－ロンドン(15:35着) NH211

○復路



2月2日(木) ロンドン(19:00発)－羽田(17:55着) NH212

参考料金(10/17時点)

運賃 ¥170,000

燃油サーチャージ等 ¥144,030

合計 ¥314,030

注意事項

※ロシア・ウクライナの状況によって便の時間は前後する可能性がございます。
※お申込みいただいた時点でお見積り・手配させていただきます。

ご旅行パッケージのポイント

添乗員サービス

ご旅行パッケージにご参加頂く皆様には、日程期間中、添乗員がサポートを致します。

- ・緊急時対応 :コロナウイルス感染や非常時の緊急対応等、万が一の時にも安心です。
- ・言語対応 :言葉の問題も心配いりません。
- ・現地情報の提供:お食事や現地交通等、現地の情報をご提供し、旅のサポートを致します。

専用車サービス

ご旅行パッケージにご参加頂く皆様には、日程期間中、会場とホテル間の移動をサポート致します。

- ・タイムスケジュール:行程に沿って、お客様をご送迎する為、ご自身でタイムスケジュールを組むお手間がかりません。
- ・安心安全 :ご旅行参加者の皆様限定の専用車の為、防犯上の観点からも安心です。

専用窓口

行程に含まれるホテルや航空券のお手配や現地のご旅行に関するご不明点等も専用の窓口でご対応いたします。

- ・お手間の軽減:ホテルや航空券のご手配はまとめて窓口でお受けさせて頂きます。
- ・窓口対応 :ご旅行に際するご不明点やご質問などに対しても、専用窓口でサポートさせて頂きます。

株式会社JTB 東京中央支店 担当:林・浦野・石川

〒100-0004 住所:東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル1F

電話番号:03-6737-9419 メールアドレス: london_promotion@jtb.com 営業時間:9:30~17:30 定休日:土休祝日

ロンドン現地情報

旅券・査証について



【ビザ】観光目的の旅であれば、6ヵ月未満の滞在は査証不要。出国用予約済航空券が必要。
【旅券残存有効期間】帰国時まで有効なもの。
【渡航同意書】18歳未満の方の単独・または片親のみの同行の渡航には、渡航しない親からの英語同意書が必要。
【入国審査】E/Dカードは入出国時に必要。税関申告書は不要。

気候・服装について



ロンドンは緯度でいと札幌より北に位置するため冬は厳寒のイメージがありますが、暖流と偏西風の影響で気候は比較的穏やか。1年中霧のような雨が降るため日本より肌寒く感じることが多い街です。『1日の中に四季がある』といわれるほど天気や気温が変わりやすく、夏でも悪天日は厚手の上着が必要です。

<<平均気温と降水量>>

※気温は°C、降水量はmm

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高気温	7	8	10	13	17	20	22	22	19	15	10	8
最低気温	2	3	4	6	9	12	14	13	11	9	5	3
降水量	53	36	48	47	51	50	48	54	53	57	57	57

治安について



英国の治安状況は、比較的良好といわれていますが、盗難等の財産犯罪は先進国の中でも特に多いとされています。また、自動車泥棒や、車内に放置した荷物の窃盗、さらに暴行や性犯罪も多発しています。空港やホテルなどの人混みを利用して集団の窃盗団が貴重品を狙っていますので、大切なものは極力持ち歩かず、常に警戒してください。

時差について



日本との時差は9時間で、日本の7時が英国では前日の22時(午後10時)です。サマータイムは3月の最終日曜日から、10月の最終日曜日までで、実施中は8時間差になります。

通貨・税金・チップについて



通貨単位は英ポンド POUND/S STERLING(GBP)
補助通貨としてペニス(P)がある。

1 £ = 100P = 162.31円 更新日:2022/10/07

ほとんどの場合、チップが必要です。

【タクシー】10%弱

【レストラン】サービス料が含まれていない場合、10~15%

【ホテル】ポーターは荷物1個につき£ 0.5~1(荷物1個)、ルームメイドは£ 0.5~1

外国人旅行者が同一店舗で、50ポンド以上の買い物をした場合、商品にかけられている付加価値税が免除されます。

《払い戻し率》2.6%~10.5%

《免税方法》

1)付加価値税を含んだ金額を支払う。

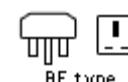
2)免税書類をもらう。

3)出国時に税関で、未使用的購入品、免税書類及びパスポートを提示し、確認のスタンプをもらう。

電気製品について



電圧は220Vで周波数は50Hz、プラグはBFタイプ。日本国内用の電気製品はそのままでは使えないでの、変圧器とプラグアダプターが必要。



当情報は2022年10月7日現在のものになります。

Confidential

本資料は、貴社関係者のみによって使用されるものとし、本資料の
いかなる部分についても、株式会社ジェイティービーの事前の承諾を得ずに、
回観・引用・複製、あるいは貴社外部に配布してはならないものとします。
また掲載している写真・イラストはイメージ画像です。

協力要請事項

協力要請事項

1 参加意思確認について

今回の説明会内容を踏まえ、商談会等への参加をぜひご検討いただければ幸いです。

ご参加の意思確認につきましては、以下の通りです。

(1) 本日ご参加のご担当者様に、事務局より「お申込みフォーム」をEメールにて送信いたします。

各社2名様までのご参加を想定しております。※2名様以上でのご参加をご希望の場合は、事務局宛てにご相談ください。

(2) 令和4年11月11日（金）〆切となりますので、期日までにお申込みください。

2 結団式(夕食会)の開催について

現地において出展者の皆様の親睦を深めるため、令和5年1月30日（月）夜に会費制で結団式（夕食会）の開催を予定しております。多くのみなさまのご参加をお待ちしております。詳細につきましては、後日、東京シティプロモーション事務局より出展者の皆様にご案内いたします。

3 抽選会の賞品のご提供について

現地にて実施するドアプライズ抽選会の賞品をご提供いただきたく存じます。

4 事後調査への協力について

商談会における取引等の成果について、事後調査等を実施いたしますので、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

今後の日程

今後の日程

日程	行事内容
10月18日（火）	第1回 商談会等参加者説明会
第1回説明会終了後～ 10月18日（火）午後	東京シティプロモーション事務局より、第1回説明会参加者の皆様宛てに、お申込みフォームをメールにてお送りいたします。
11月11日（金）	東京観光プロモーション参加申込〆切 ※渡航申込のご希望の有無もお知らせください。後日株式会社JTB様より、ご希望に添って詳細のご案内をさせて頂きます。
11月末	<ul style="list-style-type: none">・御社紹介文（ロゴ含む）／ドアプライズ抽選会ご提供商品登録アドレス送付・結団式(夕食会)のご案内・申込
12月中旬	参加旅行会社リスト（第一報）
1月10日（火）	第2回 商談会等参加者説明会（最終）／参加旅行会社リスト（第二報）
1月中旬～下旬	参加旅行会社リスト（最終版）
1月31日（火） 2月1日（水）	東京観光プロモーション(ロンドン)実施

■第2回 商談会等参加者説明会（最終）

日時

令和5年1月10日（火）

時間未定

場所

東京都庁内会議室（詳細は後日お知らせします）

参考資料

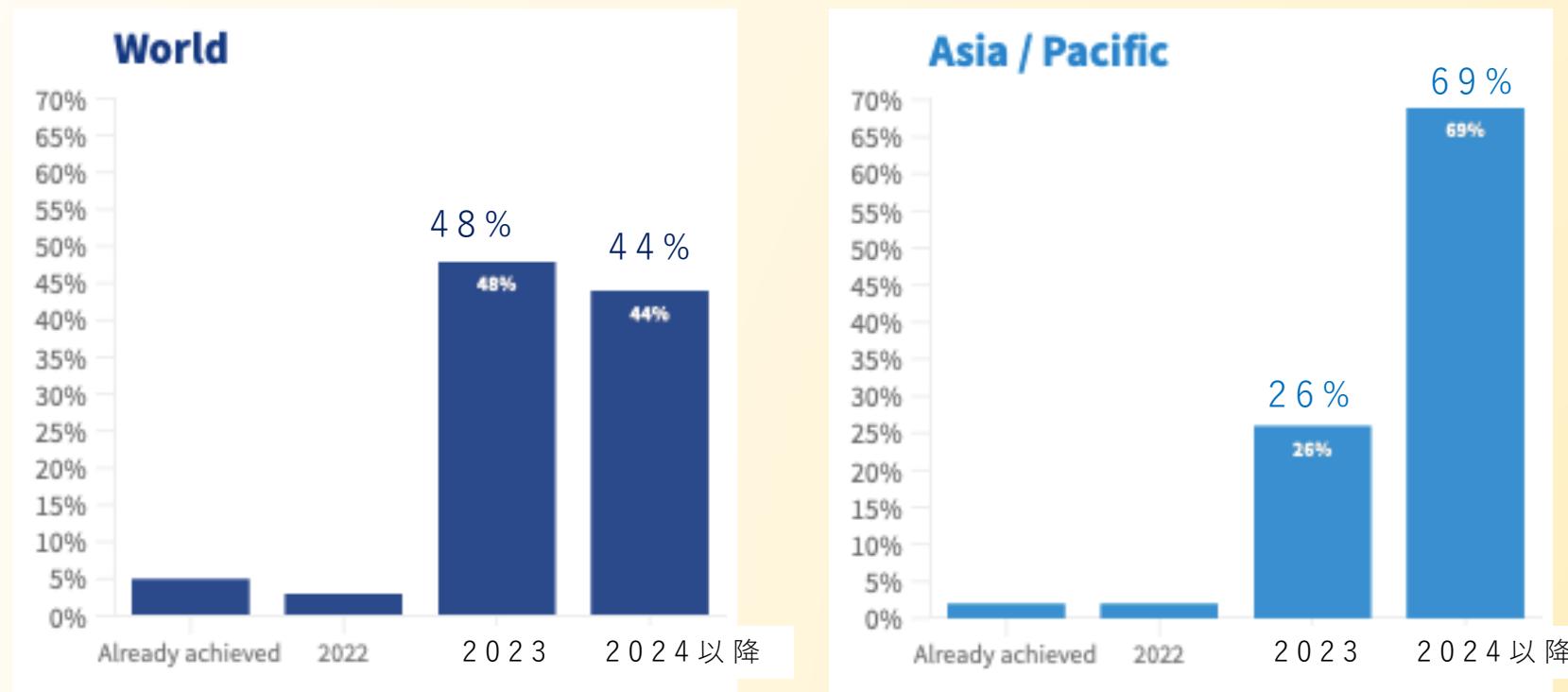
※ロンドンの最新現地情報について
ご提供：株式会社wondertrunk & co.

ポストコロナのインバウンド市場

コロナ後のインバウンド市場①：市場の回復予測

様々な機関が市場回復予測を行っているが
「インバウンド需要がコロナ前の規模に戻るのは2023-24年頃」

コロナ前の国際旅行水準に戻るのは？
(観光専門家への調査：2022年6月)



出典：UNWTO conducted a global survey among its UNWTO Panel of Tourism Experts on the impact of COVID-19 on tourism and the expected time of recovery. Data as collected by UNWTO, May 2022. Published: 06/06/2022

参考：コロナ前後の訪日以降（検索）の動向

ADARAの年末年始の訪日旅行の検索・予約の動向によると
「米+豪が主導しつつも、東南アジアからの検索が伸びている」

2021年9月1週目
訪日・出発国

順位	出発国	割合
1	アメリカ	34.4%
2	オーストラリア	7.0%
3	イタリア	5.0%
4	台湾	4.0%
5	フランス	3.9%
6	スペイン	3.8%
7	カナダ	3.6%
8	イギリス	3.5%
9	タイ	3.4%
10	ドイツ	3.0%

2022年9月1週目
訪日・出発国

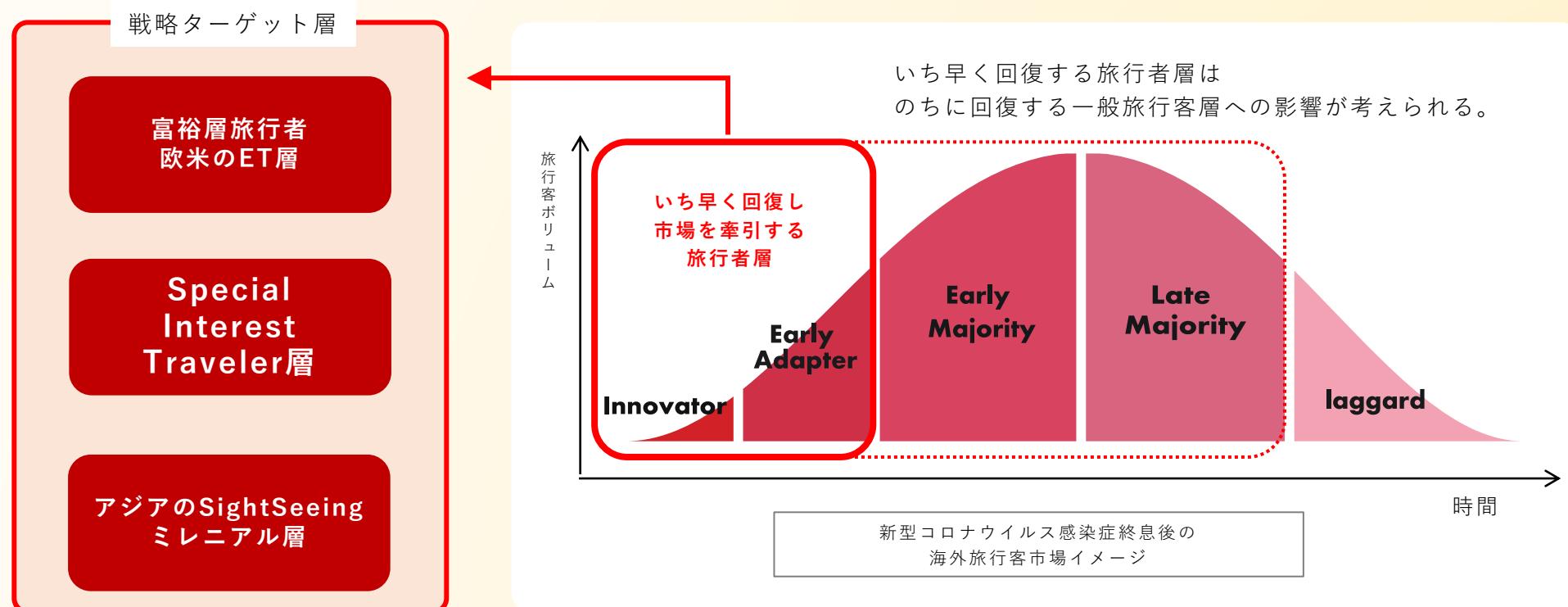
順位	出発国	割合
1	アメリカ	30.1%
2	シンガポール	19.3%
3	オーストラリア	9.1%
4	タイ	3.8%
5	マレーシア	3.1%
6	イタリア	2.9%
7	インドネシア	2.9%
8	フィリピン	2.7%
9	台湾	2.3%
10	カナダ	2.2%

出典：ADARAデータ:2022年9月1週目に2022年12月23日～翌年1月9日までの間の訪日旅行を検索・予約した方たちの動向

(WT社にも「米国を中心に2019年を超えるペースで予約・問い合わせが入ってきている状況）

コロナ後のインバウンド市場②：需要回復を牽引するターゲット

新型コロナウィルス感染症終息後に市場回復の牽引を見込まれるのは
「富裕層/欧米知的旅行者層」「SIT層」「アジアのミレニアル層」



出典：WT & MATCHAセミナー 「With/Afterコロナのインバウンドで一番早く動きだす旅人は誰か？(2021年2月)」

参考：市場回復を牽引するターゲット像①

特別な体験・高付加価値な滞在時間を重視する
「富裕層/知的旅行者層」



- 普段は都会型の生活をしており、定期的にゆっくりと旅をして、**旅を通した自己啓発や感性を磨くことを好む。**
- 「コロナ後の安心安全」「高騰する燃油代/航空代」への支出も負担にならない富裕層も含み、市場回復が早い。
- 有名な観光スポットよりも、**特別な体験（日本の文化体験、自然、アート、工芸、食など）**や上質な宿泊滞在に興味があり、持続可能性への関心も高い。

参考：市場回復を牽引するターゲット像②

特定のテーマや趣味を旅の目的にしている

「SPECIAL INTEREST TRAVELER層」



- Powder Snow Hunter（上質な雪をもとめてニセコや白馬などに集まる層）、Spiritual Trekker（スピリチュアルな東洋の体験を求めて、出羽三山の山伏修行や熊野古道などを歩く層）など。その他にも、カルチャー、アート、アドベンチャーなどの市場が注目されている。
- コロナ期間から訪日意向が高い層であり、回復が早い。
- 東京と相性の良いと考えられるSIT層としては、「アート」「フード」「アニメ・ファッショント」など。

参考：市場回復を牽引するターゲット像③

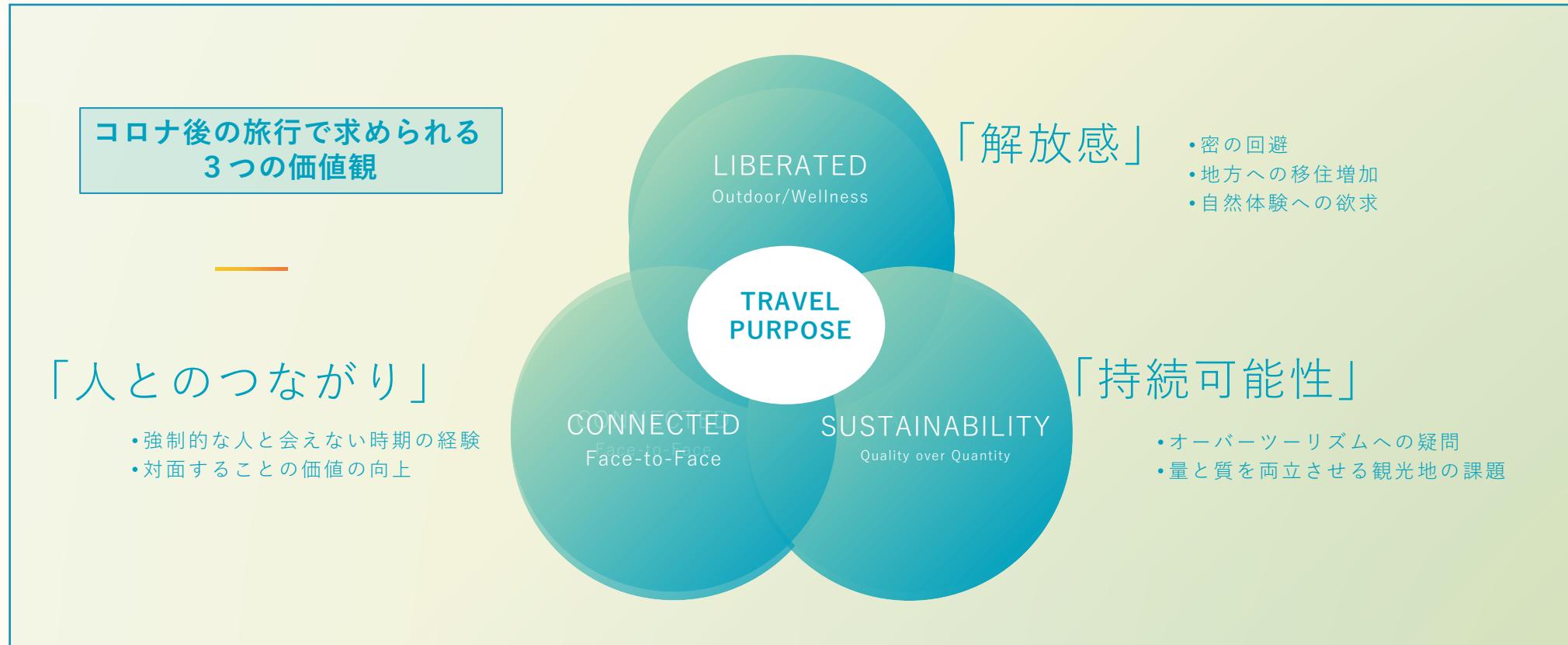
フットワーク軽く旅をするデジタルネイティブ 「アジアのミレニアル層」



- ミレニアル世代は、1981年以降に生まれ、2000年以降に成人を迎えた世代で、20代前半から30代後半の層を指し、「デジタルネイティブ」「SNS・スマホネイティブ」の世代でもある。
- アジア主要国のミレニアル率は非常に高い。
(台湾77%、香港62%、タイ63%、シンガポール47%など)
- コロナ後の海外旅行への意向も高いため、[渡航解禁やエアラインキャンペーンなどのニュースにいち早く反応](#)し、フットワーク軽く海外旅行を再開し、訪日が期待される層。

コロナ後のインバウンド市場③：旅の価値変化

コロナの期間に世界中が同じ経験をしたことで、
旅の価値変化が生まれている/加速している

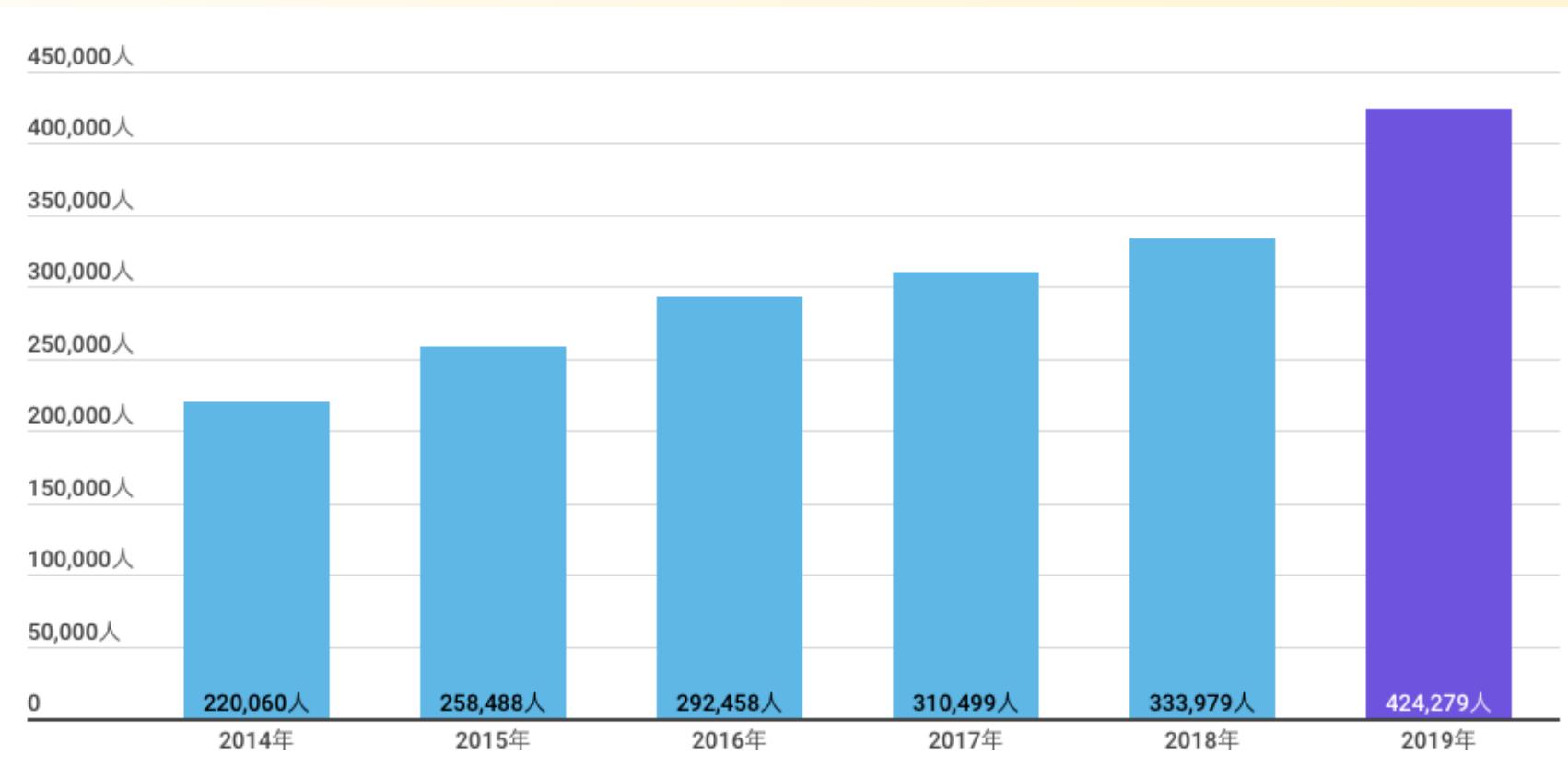


出典：世界のメディア報道や旅行会社ヒアリングに基づき弊社作成

英国マーケットの動向

英国市場からのインバウンド（コロナ前）

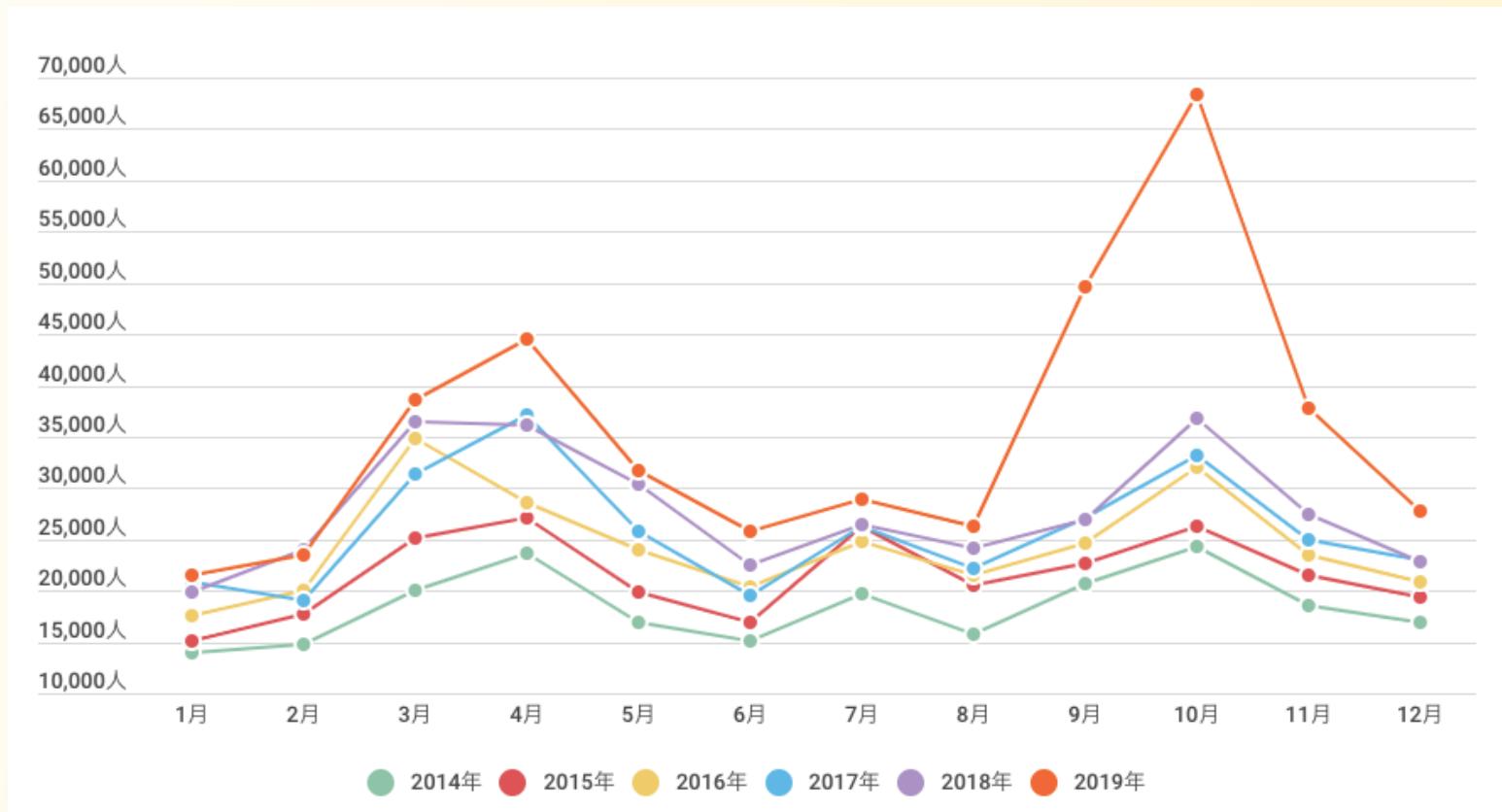
コロナ禍の2021年には年間7300人ほど訪日数だが
2019年には42万人まで拡大していた（5年で倍増）



出典：日本政府観光局（JNTO） 国籍/月別 訪日外客数（2003年～2020年） / 訪日ラボ資料より

英国市場からのインバウンド（コロナ前）

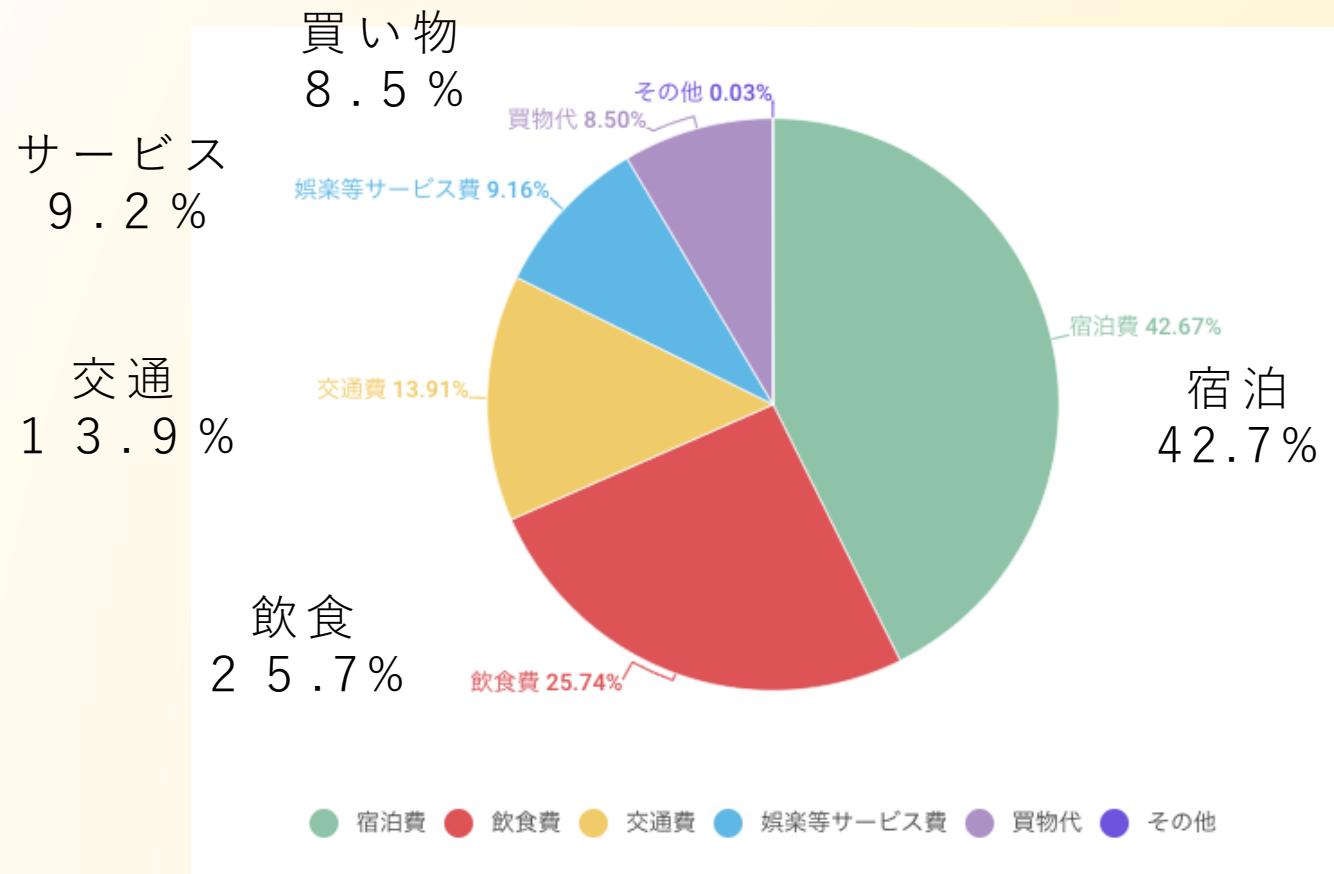
コロナ前の英国市場からのインバウンドは春秋に集中
4月（桜）と10月（紅葉）の時期の訪日が主流



出典：日本政府観光局（JNTO） 国籍/月別 訪日外客数（2003年～2020年） / 訪日ラボ資料より

英国市場からのインバウンド（コロナ前）

1週間以上の滞在が7割以上をしめており
旅行中の平均支出 約24万円のうち半分が宿泊費



出典：観光庁 訪日外国人消費動向調査/ 訪日ラボ資料より

英国マーケットにアプローチする3つのキーワード

キーワード①

「英国はすでに“コロナ後”」

世界中の競合デステイネーションが
英国でマーケティングを展開中

英国政府観光庁

”Welcome to Another Side of Britain” キャンペーン



Welcome to Another Side of Britain

英国政府観光庁は、2022年2月よりインバウンド観光を推進するための新たなグローバルキャンペーンを実施していた。日本よりも半年以上早く、完全にコロナ後へとシフト済。英国の各都市にスポットライトを当て、歓迎の言葉と旅行者の安心な滞在を約束するメッセージを発信してきた。

<https://www.visitbritain.com/ca/en/welcome-another-side-britain>

西オーストラリア州観光局
"Walking on a Dream" キャンペーン



オーストラリア出身の音楽デュオ Empire of the sun のヒット曲 "Walking on a dream" をマジックや特殊効果を使った夢の中にいるようなストーリー構成を盛り込んで訴求するキャンペーン。コロナ後のキーワードである「解放感」を全面に打ち出している。

カタール観光局
"QATAR STOPOVER" キャンペーン



中東で初めて開催されるFIFAワールドカップ開幕(2022年11/20～12/18)が最終カウントダウン段階にあるカタールは、イギリス人サッカースター、ディビット・ベックham氏を起用し、"ストップオーバー・デスティネーション"促進を目的としたキャンペーンを開始した。

キーワード②

「持続可能性」

サステナブルツーリズムは新基軸ではなく
生活者の旅を選ぶ標準意識に浸透

国連のSDG's

そもそも…

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



地域をより良くする・次世代に継承するのは我々の責務

コロナ以前に問題されていた「オーバーツーリズム」

「観光地が耐えらえる以上の観光客が押し寄せる状態」



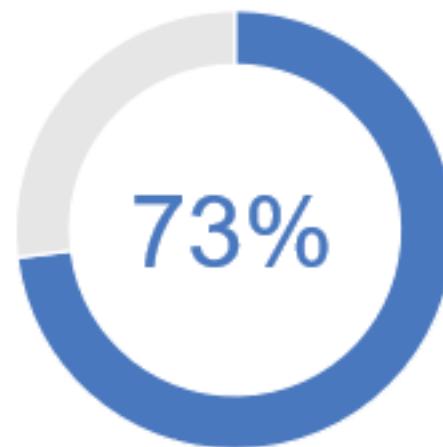
「観光客がもたらす負の部分に対処するだけの対価をもらえてない状態」

脱オーバーツーリズム ≈ 脱密

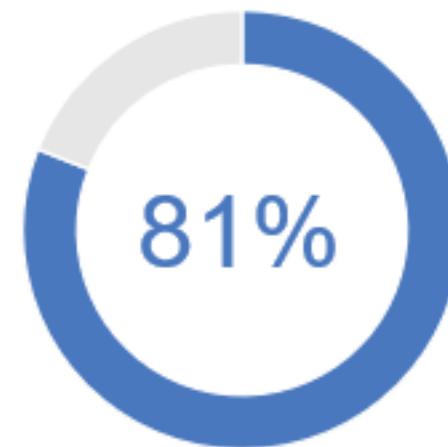


「サステナブルな旅は自身にとって重要である」と回答した

日本の旅行者



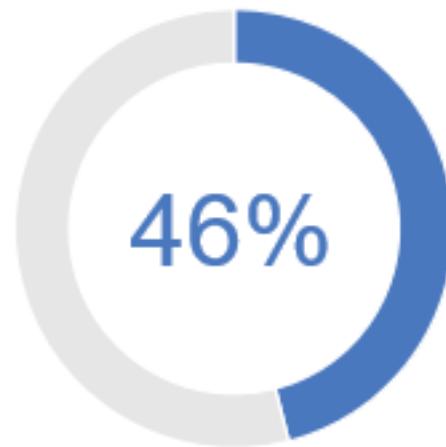
世界の旅行者



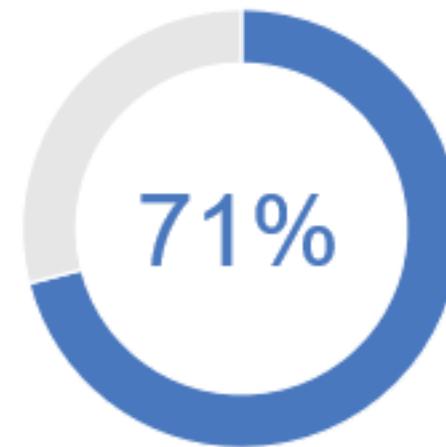
Booking.com

「今後1年間において、よりサステナブルな旅を心がけたい」と回答した

日本の旅行者

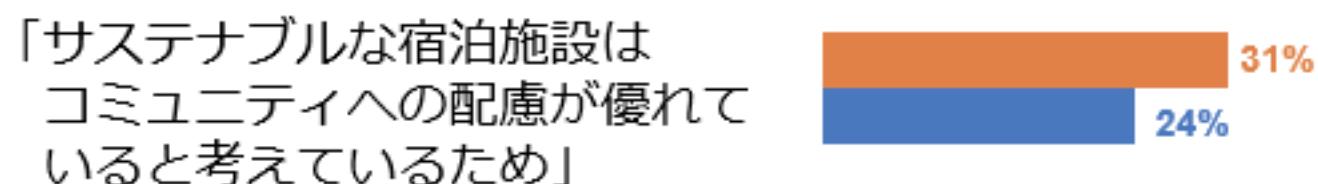
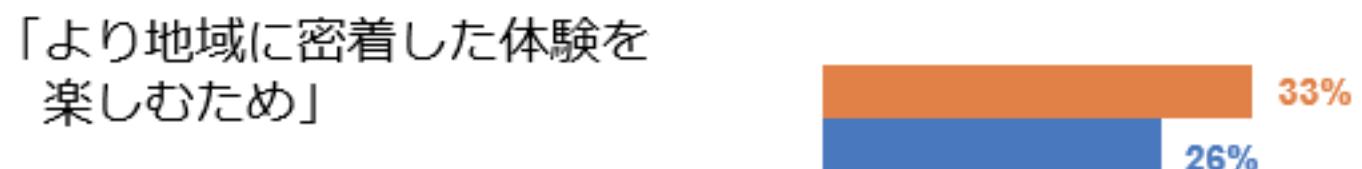
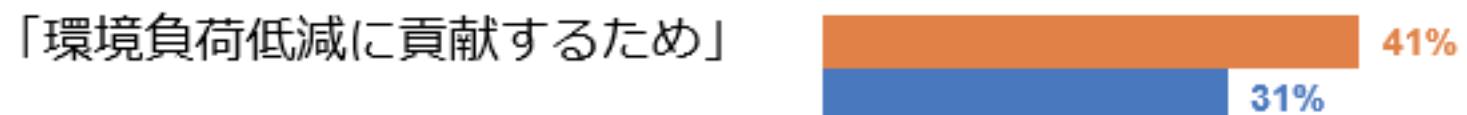


世界の旅行者



Booking.com

過去1年間で「実際にサステナブルな宿泊施設に滞在した」 旅行者がサステナブルな旅を選んだ理由



世界の旅行者



日本の旅行者

Booking.com

キーワード③

「ターゲットを明確に語る」

性年代・国籍によるターゲティングだけでなく
「どんな旅人に来てほしいか？」

ターゲットを考えるときの「落とし穴」

今来ている人の
「国/属性だけ」で
考えてないか？



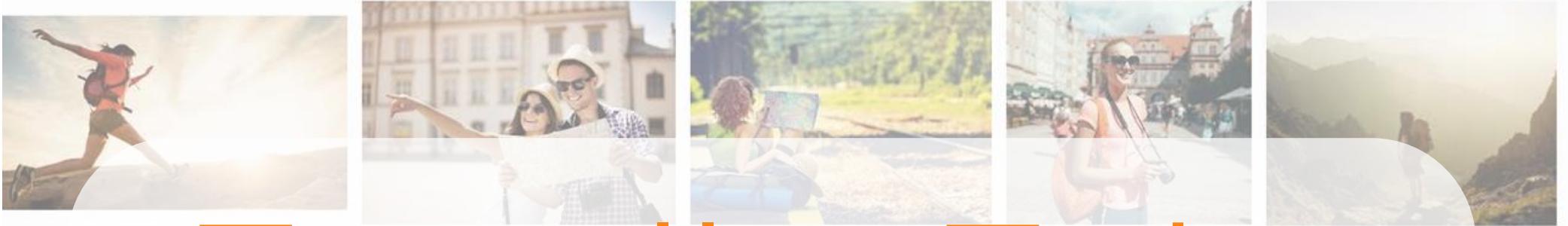
ステレオタイプで
「旅行者」を
捉えてないか？

ターゲットを考えるときのポイント

“どこの市場や属性の人”を狙うか

“どんな旅人”に来て欲しいか

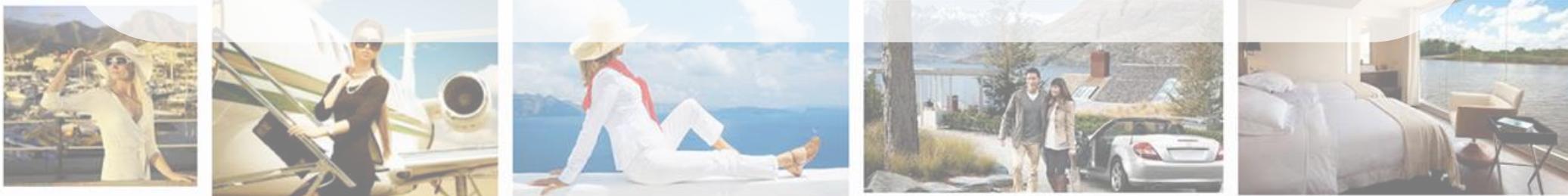
世界の旅行業界の潮流



Traveller Tribe

【トラベラー・トライブ】

〈トライブ = 種族〉



旅のニーズに基づいたタイプ分類



本日のお話のまとめ

- コロナ後の日本のインバウンドは、富裕層/SIT層/ミレニアル層が牽引すると推測され、コロナを通じた旅の価値変化を考慮していくことが重要。
- 英国マーケットの旅行需要は回復しているが、エアラインの制限や不確定な情勢もあり、アジアへの渡航は回復途上。今後の国/都をあげての取り組みが期待される。
- 英国市場アプローチの際には、「①英国は既にコロナ後である」ことを前提に、「②持続可能性」への配慮し、商談では「③ターゲットを明確に語る」ことが有用。